

# 「HESD (高等教育 ESD) における実践と省察の関係 —価値観・態度の変容をめぐる—」

神戸大学

日時：2011年3月9日（水）

9：00～17：00

場所：神戸大学発達科学部 B106 教室

高等教育ESD研究

国際シンポジウム

ESD (Education for Sustainable Development : 持続可能な開発のための教育) を高等教育で発展させるため、「HESD (高等教育 ESD) における実践と省察の関係」をテーマにして、国際シンポジウムを開催します。昨年度に引き続いて今回は、フランスからナント大学教授ラニニベル・マルティエヌ教授を招き、価値観や態度の変容に関わる教育方法として、ライフストーリーの学生教育への応用について経験を交流しながら論議します。

## ～\*～プログラム～\*～

9:00～9:30	神戸大学の HESD への取組	末本 誠 (神戸大学)
9:30～10:30	実践と省察を結ぶライフストーリーの可能性	ラニニベル・マルティエヌ (ナント大学) (通訳有り)
10:30～10:40	質疑	
10:40～11:00	休憩	
11:00～11:50	ESD-ライフストーリーと集団的な職業的アイデンティティ構築からのアプローチ	ナディア・ビール (ナント大学)
11:50～12:00	質疑	
12:00～13:00	昼食	
13:00～13:50	提案を受けて	森岡 正芳 (神戸大学)
13:50～15:30	論議 (1)	司会 末本 誠 (神戸大学) 安藤 耕己 (山形大学) 添田 祥史 (北海道教育大学) 松本 大 (東北福祉大学)
15:30～15:45	休憩	
15:45～17:00	論議 (2)	
17:00	閉会	

**ナディア・ビール先生**  
ナント市内の小学校の教師をしながらナント大学で講師としてライフストーリー研究の指導に当たっている。



**ラニニベル・マルティエヌ先生**  
ナント大学教授「教育科学」を担当。主な著書に『女から女へ世代を超えるーキャロリーヌ・ルボンニベルの系譜論的ライフストーリー』(1997)、『子どもとその歴史』(1999)、『人生の出来事と人間の形成 (3 巻)』(2006) などがある。

主催：神戸大学 ESD カリキュラム開発グループ

共催：ESD 推進ネットひょうご神戸 (RCE 兵庫-神戸)

お問い合わせ：ヒューマン・コミュニティ創成研究センター

TEL:078-803-7970 FAX:078-803-7971

本シンポジウムは日本学術振興会科学研究補助金挑戦的萌芽研究

(「アクション・リサーチ型 ESD カリキュラム開発の成果の普及と交流に関する実践的研究」(平成 21~22 年度)) による。

